

 **VISION Japan**

 **ポジショニングEXPO**

 **光源&レーザー展**

 **グリーン・フォトニクス展**

 **開催レポート**

展示会概要

■ VISION Japan 2009

主 催:月刊OPTRONICS

日本インダストリアルイメージング協会(JIIA)

併 設:VISION技術特別セミナー

<VISION Japan企画委員会>

(委員長) 谷岡 健吉(日本放送協会)

(副委員長) 岡 茂男(JIIA代表理事(東芝テリー株))

(委 員) 安藤 幸司(アンフィ)

太田 淳(奈良先端科学技術大学院大学)

河合 滋(職業能力開発総合大学校)

川人 祥二(静岡大学)

木浦 幸雄(JIIA理事・事務局長(株)シムコ)

久保田 節(日本放送協会 放送技術研究所)

陶山 一輝(JIIA理事(日立国際電気株))

名雲 文男(JIIA相談役(名雲技術士事務所))

西澤 紘一(諏訪東京理科大学)

浜本 隆之(東京理科大学)

増村 茂樹(JIIA理事(シーシーエス株))

三田 典玄(エンゼルキャピタル株)

※ 敬称略

■ ポジショニングEXPO 2009

主 催: 月刊OPTRONICS

併 設: ポジショニング技術特別セミナー

<企画協力>

(社)精密工学会 超精密位置決め専門委員会

■ 光源&レーザー展2009

■ グリーン・フォトニクス展2009

主 催:月刊OPTRONICS

併 設:光源&レーザー／グリーン・フォトニクス技術
特別セミナー

【併催イベント】

JIIA公開セミナー／出展社技術セミナー

【展示会協賛】

(社)映像情報メディア学会

高速光空間通信網推進協議会(OBN協議会)

(社)精密工学会

(社)電気学会

(社)電子情報通信学会

日本開発工学会

日本光学測定機工業会

(社)日本写真測量学会

日本精密測定機器工業会

NPO 日本フォトニクス協議会

(社)日本リモートセンシング学会

(社)日本ロボット学会

(財)光産業技術振興協会

(社)レーザー学会

SPIE

出展社(団体) 数・展示小間数

■ 出展社数

VISION Japan 2009	26
ポジショニングEXPO 2009	27
光源&レーザー展2009	29
グリーン・フォトニクス展2009	5

合計 87

■ 展示小間数

VISION Japan 2009	31
ポジショニングEXPO 2009	37
光源&レーザー展2009	32
グリーン・フォトニクス展2009	5

合計 105 + 6(パビリオン)

来場登録者数

▼9/30(水) 雨	1,239名
▼10/1(木) 晴	1,674名
▼10/2(金) 雨／曇	1,792名

▼3日間合計 4,705名

※同一人物の複数回による来場はカウントしていません

併設技術セミナー

VISION技術特別セミナー

【VJ-1】高機能化の進むCMOS(1)

- ・CMOSイメージセンサ概論
- ・CMOSイメージセンサの機能性付加と後段高速画像処理
- ・高機能イメージセンサの画像処理・画像認識への応用

【VJ-2】高機能化の進むCMOS(2)

- ・CMOSイメージセンサの基礎と開発動向レビュー
- ・高速CMOSセンサアプリケーション
- ・高機能CMOSカメラ

【VJ-3】進展する3Dシステム

- ・三次元映像装置の現状と未来
- ・電子ホログラフィの現状と今後の展開
- ・空間描画装置

【VJ-4】可能性拡がる「超」最新カメラ技術

- ・スーパーハイビジョン
- ・超高速度カメラ
- ・超高感度HARPカメラの開発と応用

【VJ-5】注目のビジョンシステム

- ・放射光でもX線管でもない新しい光源"みらくる"
- ・劣化情報の復元による超解像「虫眼鏡でナノの世界を見る」
- ・100倍速液晶—PSS-LCD—

【VJ-6】セキュリティのための可視化技術

- ・複眼撮像システムTOMBOによる空間モニタリング
- ・バイオメトリックスによる認証と虹彩識別センサ
- ・テラヘルツ波の産業応用可能性

ポジショニング技術特別セミナー

【PE-1】位置決めのための基本技術の動向（1）

- ・位置決め制御の基本と先端技術
- ・小型位置決め装置のためのアクチュエータ技術
- ・超精密機器における流体／気体軸受の設計と技術動向

【PE-2】位置決め技術の現状と事例（1）

- ・リニアモータの応用事例
- ・産業用ロボットの高性能化・高機能化
- ・微細計測機器における精密位置決め技術

【PE-3】位置決めのための基本技術の動向（2）

- ・精密位置決めセンサの基礎と最新技術

- ・位置決め装置の運動精度の計測

【PE-4】位置決め技術の現状と事例（2）

- ・精密位置決めステージ技術（半導体・液晶分野）
- ・マイクロ生産機械システム
- ・ボールねじの技術動向
- ・最近の超精密加工機

光源＆レーザー／グリーン・フォトニクス技術特別セミナー

【GP-1】発展するレーザーディスプレイ

- ・レーザーディスプレイの概要
- ・ディスプレイ用赤色半導体レーザ光源
- ・レーザープロジェクション装置

【GP-2】低炭素社会構築のためのグリーン・フォトニクス

- ・低炭素社会構築のための技術、省エネルギー、創エネルギー
- ・LED、太陽電池、キャパシターの組合せのインパクト
- ・半導体光触媒による水素ガス製造技術

【GP-3】太陽電池の近未来

- ・太陽光発電のこれから
- ・太陽光発電システム
- ・CIS系薄膜太陽電池の現状と今後の展開

【GP-4】光インターフェクションの現在

- ・シリコンフォトニクスにより実現される小型低電力光スイッチ
- ・シリコン発光素子
- ・パッケージ内高密度光配線

【GP-5】LED応用のいろいろ

- ・分光分布制御型LED擬似太陽光光源システム
- ・パワーLED照明光学系－集束光学系の取り扱い－
- ・LEDとその応用製品について

【GP-6】農業と光技術

- ・LEDを照明光源に用いた植物の成長・分化の制御
- ・植物工場の現状と将来－LEDを光源とした植物工場開発事例を中心にして－
- ・光触媒の農業への応用

JIIA公開セミナー

JIIA活動報告

解説：MVカメラ仕様表記、国際標準化の最新状況

レンズ分科会活動報告

マシンビジョンライティングの標準化動向（2009年）

JIIAデジタルインターフェースと海外新規提案動向

マシンビジョンの最新トレンド紹介とパネルディスカッション

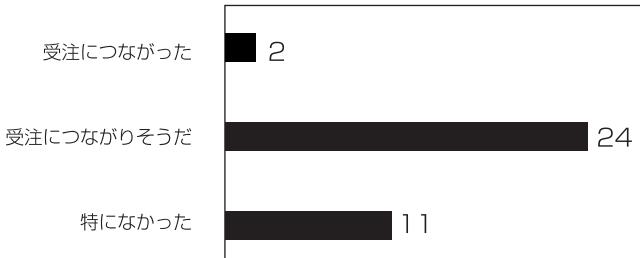
出展社アンケート結果

(回答企業数37社)

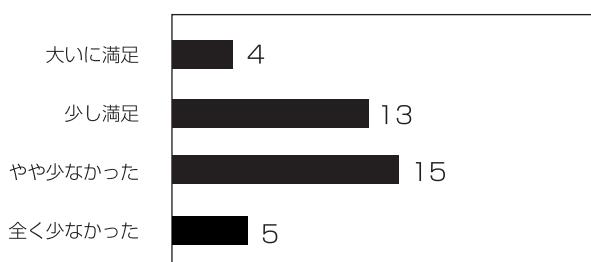
■ VISION Japan／ポジショニングEXPO 光源＆レーザー展／グリーン・フォトニクス展 4展同時開催の相乗効果は？



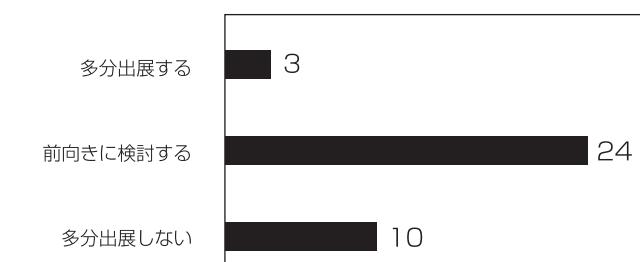
■ 具体的な商談は？



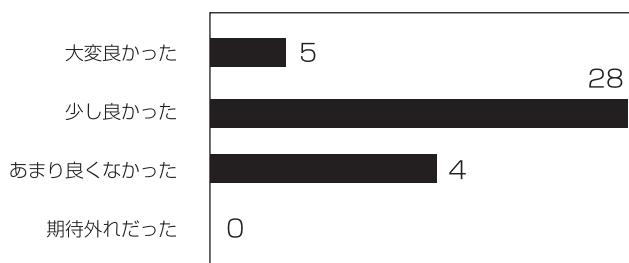
■ 貴社ブースを訪れた来場者の数は？



■ 来年の出展のご予定は？



■ 貴社ブースを訪れた来場者の質は？



出展社技術セミナー開催企業

オプトエナジー(株)

高出力半導体レーザの最新開発動向 — オプトエナジー社の新製品紹介を中心として

(株)オプティカルソリューションズ

照明ムラを解消する「レンズ拡散板：LSD」—レンズ拡散板の機能と照明シミュレーション

(株)ベストメディア

照明光学系評価ソフト「照明Simulator」

出展社からの声

【併設技術セミナーについて】

- ・画像技術の活用のヒント、実例などを希望
- ・具体的には解りませんが、位置決めといった全般的テーマではなく、具体的テーマ（例えば半導体露光装置の位置決め技術など）のセミナーの方が来場者が解りやすいと思う。
- ・東京大学 生産技術研究所 久保田重夫先生
(ただし、画像関連ですので来年はないでしょうか)
- ・高出力半導体レーザのアプリケーションサイド（特に、マーキング、溶接、切断などの「加工装置」分野でしょうか）でお仕事をされておられる方々のお話を聞いてみたいです。
- ・LEDを使ったピコプロジェクターが出始めていますが、半導体レーザを用いたピコプロジェクターの最新開発動向についてお話を聞いてみたいです。
- ・市場規模は小さくてもいいので、SLDなどの特殊で高付加価値の光源市場について話を伺えればと思います。マスの市場ですと、弊社のような中小企業では、いきなり大手の競合と戦うのは非常に苦労します。大手があまりやらない市場で、高付加価値の市場のお話を伺えれば、弊社の今後の戦略を練る上で大変参考になります。
- ・精密位置決めの技術動向、市場動向に関するセミナーを希望します。

【会場・日程について】

- ・展示会創設当時より申し上げているように、当分の間はすべて浜松町あたりで開催すべきであったと思う。出展社の意向を一切聞くことなく、2回目からパシフィコへの移転を決められたのはいかがなものか。
- ・パシフィコ横浜はアクセスに難がありビジネス客の動員は不利である。
- ・期またぎの開催には無理があったと思う。(当社ブース来場者は昨年の30%程度です。)
- ・本展示会のみで横浜まで足を運ぶ人が少ないと思う。他の展示会と併設するか、都内の会場の方が来場を見込めるような気がします。
- ・開催日の設定があまりにも悪かったと思います。
- ・来年の開催場所（浜松町）では集客率が下がりそうで心配。
- ・パシフィコ横浜で本当に良かったかどうか、疑問です。アクセスしやすい場所は他にもあるのではと思います。関東近郊以外のお客様が少なかったというのでしたら別ですが・・・

【運営について】

- ・お客様の質が良かったです。
- ・来年度のVISION Japanはより相乗効果が望めそうです。来年度もエントリーさせていただきました。
- ・時節柄、出展者数、来場者共に少なく、少し寂しい感じでしたが、市場の状況を感じられました。

- ・初日は1,200人も来たとは思えない。
- ・明らかに名刺収拾が目的の不審な来場者がいました。
(入場時に確認してほしいです。)
- ・展示会が技術展的なイメージがあり、どの業界をメインターゲットとしているか分かりにくい。
- ・もう少し来場者が増えないと、出展しにくいです。
- ・出展社説明会から申請書の締め切りまで、また小間の設営などの日程が厳し過ぎます。装飾される出展社が少ないせいでどうか?
- ・会場の縦方向の小間配置は良かったと思います。
- ・来場者が少なすぎる。初日終了時間あたりは出展者しかいないような状態に非常に不満を感じた。
- ・廉価版ブースは費用対効果で良い結果がでた、この方針は維持して欲しい。
- ・会場内以外の昼食場所の情報が何らかの方法で提示してほしかった。会場周辺に詳しくない来場者には不案内だったかもしれません。
- ・来場者の動員数は思っていたよりも少なく残念だった。
- ・運営については、荷物を預かって頂いたこともあり、大変助かりました。
- ・「出展社と来場者のマッチングの最適化が重要なポイント」という視点からすると、貴社がいつもやっておられる「展示会テーマの細分化」はとても良いことだと思います。細分化すればする程出展社も来場者も限定される面、マッチングの精度は高まります（そのトレードオフの中でスイートスポットを見つけるのは難しいかもしれませんね）。
- ・会場構成、運営方法について特に気になった要望はございません。逆に、セミナーの宣伝等して頂きとても感謝しています。
- ・来場者動員という観点では、来場者が最初にランディングするウェブサイト上での情報提供ボリュームの増加により来場者の興味を喚起する、来場者の当日の行動を効率化させるなど、付加価値向上のためのアクションはまだ余地があるようにも感じます。コストとの相談もあるでしょうし、出展社からの情報提供負担の課題もあるでしょうから、一朝一夕には行かないかもしれませんね。外様の素人が勝手な感想ばかり申し上げて申し上げありませんが、最近どの展示会でも感じることを率直に申し上げさせて頂きました。
- ・来場者数は、雨などの影響でやや少ないように感じましたが、弊社にとって非常にターゲットが合っていたためか、弊社ブースに質の良いお客様が多くご訪問してくれました。展示会の規模や来場者数は、あくまで参考であり、大事なのはターゲッティングであると改めて実感しました。出展社セミナーをさせて頂いたことも、相乗効果になったと思います。御社の展示会のプロモーション（メール配信、FAXなど）には非常に感謝しております。ありがとうございました。

- ・無理なお願いかもしませんが、要望としては、一点だけあります。今回、光源＆レーザー展に出展させて頂きました。併設の展示会もあわせて、4,705名の方に来場頂きましたが、具体的なセグメントについてお教え頂ければ幸いです。セグメントも、「営業」「研究開発」というセグメントよりも一步、踏み込んだ内容で、「営業（通信）」「研究開発（計測）」など用途が分かるようなデータあれば、次回の出展内容を考える上で非常に参考になります。
- ・来年はVISIONJAPAN単独開催のようですが、単独でどの程度集客見込みがあるんでしょうか？
- … (事) VISION Japanは来年度、4/21（水）－23（金）の3日間、パシフィコ横浜にて、レーザーEXPO 2010／レンズ設計・製造展2010／光ファイバ応用技術展2010との同時開催となります。
- ・ここ数年毎年規模が縮小している。将来的にこの展示会も無くならないか心配だ。しっかり出展者数や来場者数の確保に努めて欲しい。
- ・音の大きすぎる出展社がある。音の規制をしてほしい。
- ・テーブルトップのブースとの間をもう少し離して欲しかった。せっかくの角小間が十分に活きなかった。
- ・大学や国立の研究機関も参加してほしい
- ・他の展示会に比べ、圧倒的に入場者数が少ない。今回及び過去の実績を踏まえても分散開催して入場者数が増えるとは思えません。であれば全てを同時開催にして集客をした方が良いのではないでしょうか？
- ・WEB告知が遅かった気がします。
- ・6月と12月の画像機器展との差別化をする必要があると思いました。また、もっとこの展示会を認知してもらい、来場者数を増やす必要があると思います。

来場登録者プロフィール

VISION Japan／ポジショニングEXPO／光源＆レーザー展／グリーン・フォトニクス展 4展合わせた集計（回答数 3,127）

■産業分野

光材料・光学材料・電子材料	5%
光部品・光学部品	9%
光機器・光学機器	8%
半導体・電子部品	7%
電子機器	10%
コンピュータ機器	2%
通信機器	2%
精密機器	10%
工作機械	2%
計測・検査機器	5%
自動車・輸送機器・部品	3%
鉄鋼・非鉄金属	1%
建設・エンジニアリング	2%
化学・繊維・紙パ	3%
燃料電池・太陽電池・他エネルギー	1%
情報・通信サービス	3%
バイオ・医療機器	2%
食品・農産物	4%
半導体・電子部品製造装置	3%
材料・部品加工サービス	1%
設計・コンサルタント	2%
商社	9%
官公庁・学校・研究機関	2%
学生	1%
出版・調査	2%
海外・その他	1%

■職種

資材部門	1%
設計部門	10%
研究・開発部門	31%
生産部門	1%
生産技術・生産管理部門	4%
調査・企画部門	12%
営業部門	29%
サービスエンジニアリング部門	2%
経営管理部門	6%
その他	4%

■来場者地域別割合

北海道・東北	1%
関東（東京を除く）	37%
東京	49%
北陸・信越	2%
東海	4%
近畿	5%
中国・四国・九州	1%
海外	1%

■役職

経営者・役員	11%
工場長・部長	16%
課長	19%
係長・主任	16%
一般社員	29%
教授	1%
准教授	1%
講師	1%
その他	6%

■製品意志決定権

購入・導入に関する決定権がある	14%
購入・導入に関する決定を行なう	22%
購入・導入を推薦	34%
なし	30%

■従業員数

50人以下	22%
51人～100人	9%
101人～200人	9%
201人～500人	15%
501人～1000人	9%
1000人以上	36%

■ご来場された目的は？

新製品や最新技術の情報収集	93%
業界他社やマーケット全般の把握動向	36%
製品・装置の購入、導入の検討	13%
専門分野の知識習得・スキルアップ	26%
次回の同展出展検討のため	1%

※有効回答数130、複数回答につき100%超

■訪問された企業数

3社以内	27%
4～9社	44%
10社以上	29%

※有効回答数130

■ご来場の目的の達成は？

大いに満足した	14%
少し満足した	44%
やや不満だった	34%
全く不満である	8%

※有効回答数130

来場者からの声

【特別技術セミナー／出展社セミナー】

- ・オプトエナジー様のパワーレーザーダイオードについて、興味深く拝聴しました。
- ・レーザの最新技術動向並びに実用化動向
- ・今回はレーザ関連の技術動向や情報収集を目的としていたので、参加は有意義でした。
- ・半導体レーザ関連の技術(高出力化、トップフラット化)、加工技術などの分野も知りたい。
- ・特別セミナーが有料だったので不参加、テキストのみ購入。無料セミナーにおいても、紙の資料提供があると集中しやすい。
- ・内容としては、10年後(未来)の技術であるチップ内光配線の研究レベルの議題がほとんどであったため2,3年後に実用化する可能性があるボード間光配線に向けた技術情報がほとんど得られなかつたことが残念でした。
- ・今後も、技術内容や業界動向などセミナー開催を宜しくお願い致します。
- ・黒澤先生の「まるわかり 1 day セミナー」は大変良かったです。初めから全部聞きたかったが、他のセミナーや展示会と重なってできなかつたのが残念。
- ・JIIA公開セミナーのレンズ分科会に参加し、東芝テリー(株)の山口様のご講演を分かりやすく聞かせて頂きました。
- ・今回、レーザー光源の入門セミナーを受講しましたが、LED光源の入門セミナーを是非、開催頂きたい。受講料は、できれば2万円程度にして頂けると社内的に受講要望を出しやすい。
- ・有機エレクトロニクス関連
- ・劣化情報の復元～：具体的に解像ソフトを動作させながらの説明は分かりやすかったです。一方でソフト内で使用している光学や数学などの理解が困難でした。
- ・100倍速液晶：聴講者のBGをベースとして話を聞いていただいたおかげで理解しやすかったです。
- ・画像系の講義が多い気がした。技術者としてまだまだ未熟なので、光学設計についてアカデミックな講義があると良いと思った。
- ・最新の光ファイバー、LED、レンズ製造技術、コーティング技術について無料で聞くことが出来れば尚良いと思った。
- ・出展社技術セミナーの(株)オプティカルソリューションズ様のセミナーに参加させていただきました。私は、LSDについて詳しいことを、知らなかったので非常に勉強になりました。今後、もし選択することがありましたら、とても参考になると思います。
- ・JIIA公開セミナー(無料)のマシンビジョン最新トレンド＆パネルディスカッションに参加。マシンビジョンの実現手段(形態)がいくつかある中で、趨勢がどうなるか、見方考え方を知りたかったが、結局は適材適所で使われていくとのニュアンスを残して終わってしまい、

物足りなさを感じた。パネルディスカッションなので、もう少し侃々諤々の議論を期待したい。

- ・Camera・画像処理の動向が分かって興味深かったです。
- ・OCT関連のセミナー
- ・今回のようにJIIA活動報告や業界動向などについて知りたい。

【会場・日程・設営について】

- ・翌週にCEATEC JAPANが開催されるため、本開催期間の外出は、制約を受けると思われる。
- ・パシフィコ横浜は交通の便もよく、近所なので便利。(幕張は遠いのでやめて欲しい)
- ・来年以降はインターOPととの関係もあると思いますが、この時期に幕張以外の場所での展示会は必要ではないでしょうか。あと、必ずしも来場者が多い必要は無いと思います。本当に買う気の人がそれなりに来ればいいのではないかでしょうか。
- ・他の展示会場と日程がぶつからない様にしてほしい。
- ・出展社あたりのブース面積を広く、展示品も更に充実して頂けるとありがたいです。登録方法や会場運営は非常にスムーズでした。ありがとうございます。
- ・会場を東京にしてほしい。

【運営等について】

- ・初めてお伺いし、第一印象は静かであると思いました。静かなのは悪いことではありませんが、各社ブースももう少し元気よくPRしても良いのではないかと思いました。ただ、情報交換する際は、じっくり落ち着いて良好に会話できたので、その面では静かで良かったと思います。
- ・関連分野をもっと集めて大々的に開催頂ければ、往復の手間が省けます。
- ・展示とセミナとの関連性を更に高められれば、相乗効果が得られるかと。
- ・訪問当日は雨でした。できれば傘置きを用意されていれば、より落ち着いて展示等を拝見することができたかと存じます。
- ・開催内容が予想していたよりも小規模であり、ゆっくりと見られるという良い点がある反面、参加企業が少なく予定していた情報収集はかなり少なかった。
- ・新技術の動向把握は出来たが、やはり規模が小さいのは残念である。
- ・事前にホームページで参加団体の詳細(展示内容)と展示品概要を紹介して欲しい。
- ・WEB上では、出展社情報が探し辛く感じた。もう少しHOME上で出展業者やブース分けのPRをされては如何でしょうか？
- ・今年は特に出展社が少なかった事もあり業種の偏りを感じた。
- ・「グリーンフォトニクス」というからには太陽電池や

【次回開催案内】

■OPTRONICS WORLD 2010

- ・レーザーEXPO 2010
 - ・レンズ設計・製造展2010
 - ・光ファイバ応用技術展2010
 - ・VISION Japan 2010
- 会期 2010年4月21日(水)～23日(金)
会場 パシフィコ横浜

■OPTRONICS WORLD 2010 Autumn

- ・ポジショニングEXPO 2010
 - ・光源&レーザー展2010
 - ・グリーン・フォトニクス展2010
- 会期 2010年11月10日(水)～12日(金)
会場 東京都立産業貿易センター（浜松町館）

展示会事務局より

アンケートにご回答いただき誠にありがとうございました。

次回は上記日程、会場にて開催いたします。皆様に「出展して良かった」と感じていただけるよう、来場者の質の高さを保つつつ、展示会の規模ならびに来場者数の増加を図ってまいります。併設技術セミナーも、さらに充実させて開催いたします。

出展社の皆様のご意見、ご要望に添えるよう努力してまいりますので、来年度のご出展もご検討いただきます様、宜しくお願いいたします。